

## Die Schöne und das Biest

(米、130分、3月16日公開、原題Beauty and the Beast)

あらすじ

賢く美しいBelle (Emma Watson)は父親(Kevin Kline)の身代わりとして、野獣の姿をした城主(Dan Stevens)の屋敷に残り囚われの身となるが、道具の姿の心優しい使用人たちの手助けもあり、やがて野獣城主と友好を深めていく。そんなある日、父親の窮地を知ったBelleを野獣は里に帰したものの村人に攻められ…。



1991年に大旋風を巻き起こしたアニメの実写版。これはこれで素敵!

他方、観ながら何かしっくり来ないと感じた原因は、Emma Watsonがどこからどう見ても知的美Emma Watsonで本人のままにしか見えないこと。

歌も演技もまったく遜色ないだけに、惜しくも玉に瑕。その点でアニメに軍配を上げたい。まあ、好みの問題とも言えるし、アニメを観ていない方には充分に楽しめる出来栄で、さらに、アニメではあえて簡略だったお屋敷の装飾なども実写ならではの嫌味のない豪華さが施され、3Dで鑑賞すると、アニメとは異なる臨場感たっぷりの1本です。

と、今回はここまで。次回作もお楽しみに。

